



千葉ウエストワイズメンズクラブ 2021年5月 (No.8)

会長 高田一彦
副会長 吉崎 勇
書記 内田久昭
会計 長尾昌男
担当主事 小林和弘

国際会長 Jacob Kristensen (デンマーク) Values, Extension and Leadership
アジア太平洋会長 David Lua (シンガポール) Make a Difference
東日本区理事 板村哲也 (東京武蔵野) 変化をたのしもう！
関東東部部長 柿沼敬喜 (東京グリーン) 学びと親睦を糧に外へ向かおう！
千葉ウエストクラブ 高田会長主題 ワイズ活動を通じて地域への貢献を
*千葉ウエストクラブ連絡先 日本基督教団船橋教会 273-0865 船橋市夏見6-6-6

☎ 047-494-3586

今月の聖句

イエスは、そこから彼らをベタニアの辺りまで連れて行き、手を上げて祝福された。そして、祝福しながら彼らを離れ、天に上げられた。

(ルカによる福音書 24章50～51節)

千葉ウエストワイズメンズクラブ5月例会 ＜EF(エンダウメント基金)＞

／JEF(東日本区ワイズ基金)強調の月＞

日時：5月15日(土)午後2時～4時

場所：日本基督教団船橋教会 信徒館

司会 鈴木秀信君 受付長尾昌男君

開会点鐘 高田一彦会長

ワイズソング・ワイズの信条

聖書朗読 内田久昭君

ビジター・ゲスト紹介

会長報告(東日本役員会・評議会)

YMCA報告

誕生日祝 高田メネット、吉崎メネット

卓話「自分紹介」 内田久昭君

協議

ドライバー(ワンコインで各人の近況)守安久美子さん

閉会のことば 岡田裕三君

閉会点鐘 高田一彦会長

◎例会出席者は、高田会長 090-8509-0701

又はメール takawaizu@f7.dion.ne.jp
へお願いします

4月のデータ 会員8名

例会出席 6名、2名 メーキャップ

出席率：100%

ドライバー 3,550円 (累計:29,950円)

オークション 4,400円 (累計:4,400円)

関東東部第3回評議会(4/17)

4月17日13時より第3回関東東部評議会が、Zoom会議にて43名が参加して開催された。

柿沼部長から、今期はコロナ禍のもと、各クラブの例会の持ち方もZoom会議等の工夫もみられ、「EMCを考える集い」では、茨城牛久地区への新クラブへの基盤作りが望まれること、IBC/DBCについては、コロナ禍が却ってZoom等による交流等がなされている等の報告があった。

各事業主査の報告の後には、特別講演として、大久保次期理事より「東日本区の法人化について」についての説明があった。その後、各クラブ会長の報告があり、以下の2021-22年度の部役員議案等が承認され、16時30分に終了した。部長：大澤和子(所沢)、直前部長：柿沼敬喜(東京グリーン)、次期部長：工藤大丈(東京ベイサイド、書記：利根川太郎(川越)、会計：東裕二(所沢)、地域奉仕・Yサ主査：青木方枝(東京グリーン)、会員増強主査：金丸満雄(東京ひがし)、国際・交流主査：吉田公代(川越)、ユース主査：衣笠輝夫(埼玉)、メネット連絡員：布上信子(東京グリーン)

第3回東日本区役員会(4/10) (詳細は区報参照)

役員会での主な承認事項は次の通り。

- ・東日本区的一般社団法人格の取得及び定款制定を年次代議員会へ議案として提出する。
- ・沖縄クラブが湘南・沖縄部より西日本区へ転籍して、沖縄部を立ち上げたい。
- ・ワイズメンズクラブ創立100周年記念兼東西日本区25周年記念行事を2023年1～2月に西日本区内にて開催する。
- ・ハンドブック&ロースターの発行をPDF形式として紙での発行を行わない。

千葉クラブ・千葉ウエスタクラブ4月合同例会報告 4月10日千葉YMCA(ハイブリッド方式)

出席者:<千葉>青木、青木、石丸、倉石、廣田、古屋、真鍋、柳井、Zoom陶山、<千葉ウエスト>岡田、小林、長尾、Zoom内田、Zoom守安、Zoom吉崎、メーキャップ高田(東日本区役員会に出席)、<ゲスト>千葉Y副総主事の山添仰氏。(鈴木 5/6 事務例会メーキャップ)

千葉Y新年度運営方針を廣田総主事からの卓話ということで12月のクリスマス例会以来の合同例会を青木一芳君の司会のもと石丸会長の開会点鐘で定刻(18時)開会。ワイズソング・ワイズの信条をこの時期なので小声で、聖書朗読は青木清子さん、そして4月より東京Yから出向の山添副総主事のゲスト紹介と、参加ワイズの自己紹介(出席確認)、楽しい晚餐では青木清子さんの食前感謝でリアル出席者は黙食(弁当とお茶は両クラブで均等負担)。この食事中に両クラブの会長報告(千葉ウエストは会長・副会長の代理で、長尾会計が第1又は第2木曜日19時から20時Zoom事務例会を開催)と、真鍋担当主事からYMCA報告があった。(小林担当主事は閉会の少し前に千城台みらい小学校でのアフタースクールを終えて到着)。

食事の後、誕生日祝(吉崎君、長尾君、岡田メネット、石丸素子サン)、吉崎君以外は千葉クラブより祝品も戴く。結婚記念日は千葉クラブの祝いで「幸せの鐘」を歌い青木、石丸ご夫妻に祝品が渡された。

合同例会のメインとしての卓話が千葉Y廣田総主事より「千葉YMCA新年度運営方針」(右記)について拝聴した。質疑応答の後、倉石君にてオークションが進められた。順調にセリ落としされ売り上げ金は両クラブで折半。ドライバー(ワンコインで各人近況)は、ピンチヒッターで柳井さんが担当し出席者全員(ZOOM参加者も)の各人各様の報告があり、こちらも両クラブで折半。合同例会の締めは古屋君の閉会の言葉、そして長尾君の閉会点鐘で閉会。



誕生日祝(岡田メネットへ)



千葉YMCA 2021年度事業方針・計画

千葉YMCA 廣田総主事

前文



千葉YMCAは1971年に創立され2021年で創立50年を迎える。また、2005年に千葉市より運営を任された「千葉市少年自然の家」は、2020年度から指定管理者として引き続き運営を受託している。

2021年度は、全国のYMCAと連動しながら、50年の活動経験を活かしてさらに地域社会に貢献する団体としての有り様を確立したい。

I. 事業方針

イエス・キリストに示された愛と真理に基づいて、「千葉YMCAの使命」を再認識する。互いの存在や個性を認め合い、高め合うことのできる、善意や前向きな気持ちによってつながるネットワーク(ポジティブネット)を広げ、希望あるより豊かな社会を創るために事業を展開する。

II. 事業計画

1. 見つかる

- ① ユースボランティアの発見と育成に力を注ぐ。
- ② 地域社会の中からYMCAの理解者・支援者を探し、会員を増やす。
- ③ YMCAを支える新たなリーダーシップを発見し、今後へつなげる。

2. つながる

- ① 広報媒体(機関紙・ホームページ)を充実させてYMCAの願いを社会に伝える。
- ② 行政、他団体(ワイズメンズクラブ等)との良い関係を構築し、YMCAの理解者を広げる。
- ③ 千葉YMCA創立50周年(11/5)の記念会(11/6)事業などを通して更なる発展を期す。

3. よくなっていく

- ① 「千葉市少年自然の家」の確実な運営管理を通して地域社会に貢献する。
- ② 千葉市より受託したアフタースクール事業の順調な運営をする。
- ③ 千葉県北部地域において学童保育事業(自主事業)を開始する。

以上

<例会配布資料「2021年度事業方針・計画」より抜粋>

今後の予定

- 5/6 事務例会(ZOOM) 19時～20時
- 5/8 千葉クラブ5月例会18時～20時(卓話:リーダー報告)
- 5/15 千葉ウエスタクラブ例会14時～16時
- 5/22健康ウォーキング(千葉ワイズ主催) 谷津干潟・バラ園
- 6/10 事務例会(ZOOM) 19時～20時
- 6/12 東日本区大会13時～16時30分
千葉Y総会/千葉クラブ6月例会18時～20時
- 6/19 千葉ウエスタクラブ例会14時～16時